

## はな組 空間

### ～ぼく・わたしの体～

1週目〈見本を見せる〉

発達領域：空間の理解



### 〈だるまさんの・・・〉

空間のテーマが始まり、体の部位を意識してほしいと思い、絵本『だるまさんの』を読みました。1ページずつ読みながら「手はどこ？」「手袋はどこにつけるもの？」等を聞くと、さすが花組さん！「て！」「ゆきあそびにいくときにつけるんだよ」「さむいときにする！」と答えてくれました！「だるまさんのけ」「みんなのけはどこ？」と聞くと「ここ！」

「きょうはむすんできたの」と話してくれる子ども☺最後に「だるまさんのお？あったっけ？」「みんなはある？どこに？」と聞くと「えーないよ！」「いぬとかねこにはあるよね」と教えてくれた子どももいましたよ！体を動かして遊ぶことが大好きな花組さん！これまで体をたくさん動かして遊んできたからこそ、体の部位と名称とが一致して話すことができているのだろうなと感じました。

### 〈真似っこできるかな？〉

先生や絵本の動物の真似っこをしてあそんでみました。はじめは先生の真似っこ！先生がしている腕の動きは？ポーズは？等、子ども達はよく見て真似ることができていましたよ！次は先生は動かさず、言葉だけでやってみると頭やお尻はすぐに触れることができましたが、「肩は？ひざは？」と聞くといろんなところを触っていた子ども達でした☺

絵本『できるかな？あたまからつまさきまで』に出てくる動物たちの真似っこをしてみると、首や背中、膝を「できな—い」と言いながらも動かし絵本や先生を見ながら一生懸命真似ていました！少し難しいかなと思っていた猫の真似は「できるよ！」「みてみて！」と得意げに見せてくれましたよ。普段意識をして名前を言ったり、動かしたりをすることが少ない部位は名前や場所の認識がまだまだ難しいのだと改めて感じました。これから空間のテーマで活動していく中でもっともっとたくさん体を動かして遊び、空間認識の出発点となる”自分の体”のことをたくさん知れる機会を増やせたらいいなと考えています。



### 〈発見コーナーでも☺〉

発見コーナーには、福笑いやいろんな手のポーズのイラスト、変な顔のイラスト、鏡を置いてみました。子ども達はさっそくいろんな形の日や口を置いて組み合わせをし、おもしろい顔になるとお友達や先生に「これみてー！」と見せては一緒に大笑いをしていましたよ☺また、手のポーズはイラストを見ても少し難しいものがあり「せんせいできな—い」という子どももいましたが、一度一緒にやってみると自分でまたイラストを見ながら真似っこをしていました！そして、鏡はじーっと自分の顔を眺めてみたり、笑顔で見てみたり、自分でイラストの真似をしておもしろい顔になり、思わず笑ってしまう子ども☺それぞれの楽しみ方を見つけて何度も自分の顔を見ている子ども達でした♡

### 〈ゲームコーナーでは〉

お部屋の中でも人気のゲームコーナー！いろんなゲームはもちろん、いろんなパズルも置いてあるコーナーです。最近特に人気があるのは2層になっているパズル！出してすぐの頃は「わかんない」「せんせいやって」という子が多くいましたが、写真を何度も見返し、繰り返し挑戦することで、今では一人でスラスラと完成させる子ども♪

また、ゲームではルールを一度伝えるとすぐに覚えて夢中になってしています！1つのゲームで色や記憶、手先、思考力等様々な発達が促され、子ども達は楽しみながら日々力をつけていますよ！そして、その中で負けたり、勝ったりしたときにはいろんな感情が出てきます。泣いたり、怒ったりするときもありますが、それもまた経験なのかなと気持ちに寄り添いながらも見守っている所です☺



## はな組 空間

### ～ぼく・わたしの体～

2週目〈方向付け〉

発達領域：空間の理解



### 〈音楽をよく聞いて・・・〉

音楽が鳴っている間は先生の真似をして動き、音楽がとまったら椅子に座るゲームをしました！イスの前で足踏みをしたり、くるくる回ったり、ポーズをとってみたい♪「できな一い」「あれ一？」等みんな苦戦しながらも、真似っこが得意な花組さん！しかし、動きに夢中になると音楽が止まったことに気が付かなかったり、音楽をよく聞こうとすると真似が出来なかつたりと2つのことを一度にすることの難しさを体感している子ども達でした◎

この遊びをサークルタイム以外の時間でも取り入れ、イス取りゲームなどの遊びにも発展できたらいいなと考えているところです。



### 〈てんとう虫がとまったのは？〉

お友達の体にてんとう虫が！止まっている場所の名称を当てるゲームをしました！体のどこにてんとう虫をつけるかは前に来てくれた子と相談し、みんなには目をつむってもらいその間にてんとう虫を体にくっつけました。目を開けるとすぐに「おなか！」「あたま」と答えられていました！てんとう虫を”すね”に止めた子がいましたが、目を開けた子ども達の答えは「あし」「ひざ」で、さすがに”すね”を知っている子はいませんでした^^;手の親指を選んだときには「こゆび！」「おかあさんゆび」「おとうさんゆび」などが出てきました！顔の部位の名称は答えられる子が多くいましたが、指1本1本の名前や足のなかでもつま先、かかとなどはまだ難しい子もいるようでした。子ども達との活動を通して体の部位の名称の多さを改めて感じました。サークルタイムを終えた後には、ゲームコーナーでカードが膝に付いた子を見つけた子が「あ！ひざにかーどくっついてるよ」と話していたり、ホールで「みてみて、つまさきであるいています」と見せてくれた子たちがいて、サークルタイムで得たことを自分たちで思い出して遊んでいることに驚きました！

### 〈ホールでも 〰️〉

ホールでも思いきり体を動かして遊んでいます！鬼ごっこが好きな子が多く、捕まったらブロックに入って捕まっていない子の応援をすることや、時間の制限等ちょっとしたルールを決めて遊んでいるところです！その中で捕まっても逃げたい子、鬼になりたくない子等、いろいろなことが起こりますが、気持ちをくみ取りながらもゲームをするときにはルールがあること、ルールがあるからゲームが楽しくなることを伝えていきます。また、平均台や巧技台を使ってダイナミックにジャンプをしたり、落ちないようにゆっくりゆっくり歩いてみたり、トンネルをくぐるときには体を小さくするなど遊びながら自分の体の動かし方を学んでいっている子ども達です◎

### 〈花組さんのトマトが！〉

花組のみんなで育てていたトマトが赤くなり食べられるようになったので、みんなで食べてみました！普段給食では苦手としている子が多いトマトなのでみんな食べてくれるか心配でしたが、実際に目の前で収穫したところ、ほとんどの子が食べてくれました！「あまい」「すっぱい」「おいしい！」との声！「もっとたべたい」の声も多く、小さなトマトをさらに小さく切ってみんなで分けて食べました◎毎日水をあげ、カラスから食べられないか心配をしていたり、色の変化にも敏感になるほど観察していて「せんせい、トマトあかくなってるよ！」と教えてくれる子がたくさんいました！自分たちで植えて育てたトマトだからこそ、いつも食べているものよりおいしく感じてくれたのかな♪

自分で育てたものを食べてみたいと思ってくれたことに嬉しく感じました♡



## はな組 空間

### ～ぼく・わたしの体～

3週目〈理解を広げる〉

発達領域：空間の理解



#### 〈手で何ができる?〉

生まれたときから体にある”手”いつも何気なく使っている”手”についてみんなで改めて考えてみました! 「みんなに手はある?」と聞くと「あー!」と手を前に伸ばしながら元気な返事! 「じゃあ手を使っていつも何してる?」の質問には「”て”あろう」「ごはんたべる」「スプーンとかはしとかもつ!」「おやつもたべる」「すなばであそぶとき」「きがえるとき」「ふくぬぐとき」「くつとかくつしたぬぐときも!」等普段していることを思い出しながらたくさん話してくれました!

すると、1人の子からみんなへこんな問いかけが!! 「じゃあもし、”て”がなかったら?」この質問が出てきたことにも驚きましたが、子どもたち同士での対話が出来始めていることに成長を感じられて嬉しくなりました。その問いかけに周りの子ども達は「ごはんとかたべられない」「ころんじゃう」「ころんだらかおぶつけちゃう」等の返答がありました。もし、今ある手が無くなってしまったらということを想像することは難しいかなと思いましたが、想像して考えて話すことができていたことに驚きました!

#### 〈足で何ができる?〉

足で何ができるかもみんなで対話しました。「足でみんな何してる?」と聞くと「あーるく」「はしる」「おにごっこする」「ジャンプ!」「かいだんのぼるときも」「おやまのぼるときにもつかう!」「バスケもだよ」「ボールなげるとき」等たくさんの答えが!!はしる、ジャンプする等は出てくるのではないかと考えていましたが、階段や山を登るとき、スポーツをするとき等が出てきたことに驚きました! 普段の生活を思い出すだけでなく、その中でも足を使っているときはどんなときだろうというところまで考えて話してくれたことにまた、驚きました! 足があるからできることがたくさんあることに子ども達との対話の中で改めて気付かされた瞬間でした。



#### 〈みんなの体は...?〉

体の輪郭を描き、みんなでそれぞれの部位はどこにあるかを対話しました。まずは体の輪郭を描くために「紙の上に寝て体を描かせる人ー?」と言うとほとんどの子が手を挙げてくれたので先生とじゃんけんをして勝った子に手伝ってもらいました。輪郭が出来上がり、部位を示しながら「ここはどこ?」と聞くと「あたま」「むね」「おっぱい」「あし」「て」などスラスラ出てきました! 顔を指さしたときに「かおないからこわいよ」「め”とか”はな”もない」との声があったのでみんなに描いてもらうことにしました。自分たちで気づき服や髪の毛、お化粧をしてくれる子もいましたよ! 出来上がった体を壁に貼ると自分の体と比べて「〇〇とおなじくらい」と話している姿もありました!



#### 〈製作コーナーでは...〉

製作コーナーにハサミを用意しました! サークルタイムでハサミの持ち方や切る物の持ち方、お友達へハサミを渡すときの持ち方などをみんなで確認しました! まずはハサミを一回動かすだけで切れるような画用紙を用意し、何度も切ることができるようになりました。子ども達は真剣な顔をしながら大きめに切ってみたり、ゆっくり小さく切ってみたりと動かし方を確認するように切っていましたよ! 今後も切る物のバリエーションを増やしながら取り組んでいきたいと思えます! また、切った画用紙を切り絵のようにぬりえに貼ることを楽しんでいる子もいます! いろんなアイデアを出してくれるので子ども達と製作すると、とても楽しいです!

ぜひ、お家でもハサミやのりを使って遊んでみてください!



## はな組 空間

### ～ぼく・わたしの体～

4週目〈理解を深める〉

発達領域：空間の理解

#### 〈これは誰でしょう!〉

自分の体のことが少しずつ分かってきた花組さんですが、お友達のことはわかるかな?と、子どもたち一人ひとりの顔の目や口、耳等のパーツをアップにした写真を見せて”これは誰でしょうかクイズ”をしました! する前は難しいかな、答えが出るかなと思っていましたが、写真を出すと「〇〇ちゃん!」「〇〇君!」とすぐに答えてくれました! 普段一緒に過ごす中で一番見ているからなのか目元の写真を出したときには正解率が100%でした! 口元は少し難しかったようでいろんな子の名前が出てくることもありました。どうしてすぐに誰の写真か分かったのかと子ども達に聞いてみると「だっておともだちだから!」「りっしょうの子はわかるよ」との返答が! なんだか心が温かくなりました◎



#### 〈もし、〇〇がなかったら…?〉

顔のパーツが揃っている福笑いをを使い、子どもたちが目をつむってもらっている間にひとつのパーツを隠し、どこがなくなっているかを当ててもらいました。目や鼻、口がなくなったときにはすぐにわかり答えてくれました! 口がなくなったときに「もし、口がなくなったらどうする?」と聞くと「ごはんたべられない」「おやつもたべられないよ」「ジュースものめない」「しゃべれない」との返答が! 目がなくなったときには「ころぶ!」「ぶつかる!」との声。「なんでぶつかったりころんだりするの?」と聞くと少し難しかったようで言葉がピタッと止まりましたが、「じゃあ目がなくなったと思って目を隠してみて」というと「みえない!」と。そして、耳のときにも難しかったようで、なかなか言葉が出てきませんでしたが目と同じように耳を隠してみるように伝え、先生がいつもより小さな声で話すと「きこえない!」「なんていったの」と体験をすることにより気づいた子どもたちでした◎

顔のどこにパーツがあるかはわかっていても、その一つ一つがどんな役割をしているかということ少し難しかったようでした。このサークルタイムを通して、一つ一つのパーツの大切さに子どもたちと気づくことが出来ました!



#### 〈これは何の匂い?〉



紙コップの中に食べ物を隠し、匂いを嗅いで中身を当ててみようクイズをしました! 自分の所に回ってきた紙コップを真剣な表情で匂いを嗅ぐ子どもたち! 一つ目に回した桃は「なんかいいにおいする」「おいそうなおい」「とまとみたいなおい」などいろんな声が聞こえてきました。その中でも「ももだ!」「ももみたい」と匂いだけで分かった子も! 3つのフルーツ、キウイ、桃、梨の写真の中でこれだ!と思うものに手を挙げてねというと全部に手を挙げる子もしっかり考えて選ぶ子も◎正解のフルーツの実物を出すと「あー!」「ももだ」。そして、すぐに「たべたい!」「たべてみたーい」と食べてみることに。食べ始めるとすぐに「おいしい」「ももすき」「あまい」と良い顔◎他の2つのフルーツ以外にも、最後に前日から発見コーナーで匂いを嗅いでいいよと置いておいた玉ねぎを回してみると、みんなはまたフルーツだと思い込んでいたようで何のにおいする?と聞くと「ばなな?」「とまと!」「あまいにおいする」との返答◎中身を見せ、発見コーナーにあるものだよとヒントを出すと数人の子が「たまねぎ!」と気付いてくれました。「玉ねぎはどうする?食べてみる?」と聞くと思いのほか多くの子が「たべる!」と言うので薄く切り食べてみることに...「からい・・・」とすごい顔をしながら食べていましたが、普段野菜を苦手としている子も挑戦していましたよ◎

「においを嗅いでいるときはどこ使った?」「食べるときには?」と聞くと「はな!」「くち!」「は!」としっかり答えてくれました! 部位と部位の機能がつながってくれたかなと感じました。

